

Adams JC 著

Standerd Orthopaedic Operations (Third Edition)

山本 眞 (北里大整形外科) 他 監訳

整形外科スタンダード手術基本手技

長屋 政博 (川崎医科大学リハビリテーション科)

現在, 整形外科手術書というと, 『整形外科手術書』(神中), 『片山整形外科手術書』, 『Campbell's Operative Orthopaedics』が, 代表的なものであるが, これは整形外科の分野全体を網羅したもので, 内容は膨大なものとなっている。これらの書は, 整形外科研修医や整形外科の問題に直面した一般外科医が, 参考書とするには少しボリュームがありすぎるように思われる。これらの対象者向けに, 整形外科の最も基本的な手術手技を理解してもらうために書かれたのが, 本書である。

全体は 10 章よりなり, その構成

は第 1 章外科的展開法, 第 2 章整形外科の基本テクニック, 第 3 章頸部および頸椎, 第 4 章胸椎および腰椎, 第 5 章肩, 第 6 章上腕と肘, 第 7 章前腕, 手関節, 手, 第 8 章股関節, 第 9 章大腿および膝関節, 第 10 章下腿, 足関節および足となっている。著者も述べているように, 整形外科手術の基本的な手技の習得が目的のため, 側彎症, 手の外科および顕微鏡下手術のような高度に専門化した分野は含まれていないが, 整形外科研修中に会おうであろう手術は網羅されている。

本書の特徴と言えるものに, 1

つ 1 つの手術手技の最後に著者の長年にわたる経験に裏打ちされたコメントが付けられている点である。このコメントには, 手技の長所, 短所, 手技で誤りを犯しやすい事項が詳しく記載されていて, これによりこの手技を経験していない者にとって, わかりやすい指導書となっている。本書は, 整形外科研修医, 一般外科医だけでなく, 日常診療の中で整形外科疾患を扱う機会が多いリハビリテーション科医にとって実践的な指導書となるであろう。そして, 日頃手術を見る機会が少ない医学生, PT, OT, 看護婦にとっても, 有益な参考書であろう。

(B 5, 頁 372, 図 573, 写真 12, 1989, ¥13,390 [税込])

医学書院 刊)

—お知らせ—

精神発達遅滞 (児) 者の療育と未来を考える会, 第 6 回セミナー

日 時: 平成元年 7 月 6 日 (木) 10:00~17:00

場 所: 相模原市民会館第 1 大会議室

テーマ:

1. 性とノーマリゼーション

「精神薄弱者の性への具体的, 実際の援助」
Mogens Osler, MD, President The Danish
Family Planning Association, Copenhagen

2. 療育とハイテクノロジー

「精神薄弱児教育におけるハイテクの利用」

① その方法の試行錯誤, 修正, そして確立の過

程

② 教育法の実際とデモンストレーション

TN Southgate, BA Headmaster The

Ornerod School, Oxford, England

申込はお葉書で (定員: 300 人)

〈共同企画〉ラフアエル会 鎌倉市常盤 126

☎ 0467(47)4839

BEP 研究所 相模原市相模原 1-3-8

☎ 0427(57)3977